



## 2025年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年4月14日

上場会社名 株式会社GRCS 上場取引所 東  
コード番号 9250 URL <https://www.grcs.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々木 慈和  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 田中 郁恵 TEL 03 (6272) 9191  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年11月期第1四半期の連結業績（2024年12月1日～2025年2月28日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年11月期第1四半期	779	△10.2	△68	—	△70	—	△44	—
2024年11月期第1四半期	868	28.6	87	—	83	—	66	—

(注) 包括利益 2025年11月期第1四半期 △44百万円 (—%) 2024年11月期第1四半期 66百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年11月期第1四半期	△32.83	—
2024年11月期第1四半期	51.94	—

(注) 2024年11月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。2025年11月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年11月期第1四半期	1,724	378	20.1
2024年11月期	1,923	415	20.4

(参考) 自己資本 2025年11月期第1四半期 347百万円 2024年11月期 391百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年11月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年11月期	—	—	—	—	—
2025年11月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年11月期の連結業績予想（2024年12月1日～2025年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,953	20.2	115	161.5	89	249.4	60	△46.1	44.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年11月期 1 Q	1,380,130株	2024年11月期	1,380,130株
② 期末自己株式数	2025年11月期 1 Q	29,803株	2024年11月期	29,803株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年11月期 1 Q	1,350,327株	2024年11月期 1 Q	1,284,330株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示し、当社ウェブサイトに掲載しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果により景気は緩やかに回復しております。しかしながら、欧米における高い金利水準の継続、アメリカの政策動向、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等による、海外景気の下振れリスクに注意が必要な状況であります。

当社グループが属する事業環境においては、サプライチェーンマネジメントの整備やESG投資・SDGs推進を考慮したリスクマネジメントへの取組みが進む等、GRC及びセキュリティ領域への対応に関心が高まる状況となりました。

このような環境の中、当社グループは、持続的な企業成長を支えていくため「進化に、加速を。」をミッション、「世の中を、テクノロジーでシンプルに。」をビジョンに掲げ、複雑に変化し続ける世の中で直面する多種多様なリスクへ敏感に迅速に対処するために常に新しいことに挑戦し、進化し続け社会的価値の向上に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間においては、ソリューション事業、プラットフォーム事業、フィナンシャルテクノロジー事業の3事業体制の組織へ移行し、事業戦略を定め売上高拡大に向けて注力いたしました。ソリューション事業においては、「RidgeBot」を活用したAI駆動型ペネトレーションテストサービスの提供を開始し、引き合いが増加しております。プラットフォーム事業においては、全社的リスクマネジメント支援ツール「Enterprise Risk MT」が引き続き金融業界からの引き合いが好調により、安定した収入を確保いたしました。フィナンシャルテクノロジー事業においては、追加プロジェクトの時期がズレたものの既存取引先との新規案件受注に向けて準備を進めております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高779,406千円（前年同期比10.2%減）、売上総利益235,808千円（同34.5%減）、営業損失68,708千円（前年同期は営業利益87,054千円）、経常損失70,767千円（前年同期は経常利益83,419千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失44,335千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益66,702千円）となりました。

なお、当社グループはGRCソリューション事業の単一セグメントであり、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ198,801千円減少し1,724,615千円となりました。

2023年11月期に実施したフィナンシャルテクノロジーの事業譲受に関して、取得対価に含めていなかった残りの200,000千円の支払条件が充足されたこと等により現金及び預金が291,557千円減少、のれんの計上等により無形固定資産が148,673千円増加いたしました。

これらが主な要因となり、資産合計が減少いたしました。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ161,612千円減少し1,346,441千円となりました。

前連結会計年度末に計上された買掛金が44,933千円減少、従業員へのインセンティブとしての賞与、法定福利等の支払いにより未払費用が139,639千円減少、未払法人税等の支払いにより32,543千円減少、未払消費税等の支払いにより39,225千円減少、ライセンス販売の更新時期により契約負債が23,555千円減少いたしました。また、金融機関からの資金調達により社債（1年内償還予定の社債含む）が140,000千円増加いたしました。

これらが主な要因となり、負債合計が減少いたしました。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ37,189千円減少し378,174千円となりました。

これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が44,335千円減少したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は20.1%（前連結会計年度末20.4%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年11月期の連結業績予想については、2025年1月14日に「2024年11月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	740,032	448,474
売掛金及び契約資産	491,070	395,745
貸倒引当金	△4,493	—
仕掛品	3,510	4,792
前渡金	68,040	64,074
前払費用	30,249	37,880
その他	4,183	1,335
流動資産合計	1,332,592	952,303
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	53,458	51,867
工具、器具及び備品(純額)	7,886	9,843
有形固定資産合計	61,345	61,711
無形固定資産		
ソフトウェア	21,085	19,778
ソフトウェア仮勘定	1,989	30,670
のれん	340,160	461,809
顧客関連資産	12,483	12,133
無形固定資産合計	375,719	524,392
投資その他の資産		
長期前払費用	1,381	1,278
繰延税金資産	111,100	139,084
差入保証金	38,379	39,285
その他	1,750	1,750
投資その他の資産合計	152,612	181,398
固定資産合計	589,677	767,503
繰延資産		
社債発行費	1,147	4,808
繰延資産合計	1,147	4,808
資産合計	1,923,417	1,724,615

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	130,500	85,566
短期借入金	37,499	24,998
1年内償還予定の社債	20,000	48,000
1年内返済予定の長期借入金	193,994	183,415
未払費用	283,853	144,213
未払金	—	100,000
未払法人税等	32,769	226
未払消費税等	89,555	50,330
契約負債	180,642	157,086
預り金	22,765	12,114
賞与引当金	—	51,602
流動負債合計	991,580	857,553
固定負債		
社債	50,000	162,000
長期借入金	348,862	308,977
資産除去債務	17,611	17,911
長期未払金	100,000	—
固定負債合計	516,473	488,888
負債合計	1,508,053	1,346,441
純資産の部		
株主資本		
資本金	363,524	363,524
資本剰余金	314,340	314,340
利益剰余金	△186,403	△230,738
自己株式	△99,718	△99,718
株主資本合計	391,743	347,407
新株予約権	23,620	30,766
純資産合計	415,364	378,174
負債純資産合計	1,923,417	1,724,615

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)
売上高	868,386	779,406
売上原価	508,624	543,598
売上総利益	359,761	235,808
販売費及び一般管理費	272,707	304,517
営業利益又は営業損失(△)	87,054	△68,708
営業外収益		
受取利息	2	196
受取手数料	181	48
為替差益	—	61
その他	0	0
営業外収益合計	184	307
営業外費用		
支払利息	1,718	2,007
為替差損	1,747	—
その他	352	358
営業外費用合計	3,819	2,365
経常利益又は経常損失(△)	83,419	△70,767
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	83,419	△70,767
法人税、住民税及び事業税	20,634	1,551
法人税等調整額	△3,918	△27,983
法人税等合計	16,716	△26,431
四半期純利益又は四半期純損失(△)	66,702	△44,335
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	66,702	△44,335

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	66,702	△44,335
四半期包括利益	66,702	△44,335
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	66,702	△44,335



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)
減価償却費	3,651千円	4,214千円
のれんの償却額	42,986千円	78,351千円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

当社グループは、GRCソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

当社は、2025年1月27日開催の取締役会において、2025年2月28日開催の第20回定時株主総会に、資本金の額の減少を付議することを決議し、同株主総会において承認可決され、2025年4月4日の効力発生により、資本金の額が減少しております。

## 1. 資本金の額の減少の目的

今後の資本政策の柔軟性及び機動性の確保を図りつつ、現在の事業規模に応じた適切な税制の適用を通じて財務内容の健全性を維持することを目的として、会社法第447条第1項の規定に基づき、資本金の額を減少し、その他資本剰余金へ振り替えるものであります。

## 2. 資本金の額の減少の要領

## (1) 減少する資本金の額

資本金363,524,000円のうち313,524,000円を減少させ、50,000,000円としております。

## (2) 資本金の額の減少の方法

払戻を行わない無償減資とし、発行済株式総数の変更を行わず、資本金の額のみを減少し、減少する資本金の額の全額をその他資本剰余金に振り替えるものであります。

## 3. 資本金額の減少の日程

(1) 取締役会決議日	2025年1月27日
(2) 株主総会決議日	2025年2月28日
(3) 債権者異議申述公告日	2025年3月3日
(4) 債権者異議申述最終期日	2025年4月3日
(5) 資本金の額の減少の効力発生日	2025年4月4日